

一人ひとりの幸福を守り育てる「いわて県民計画(2019~2028)」

10の政策分野から今回は **仕事・収入** をPICK UP!



2025年から本格生産がスタートした「白銀のひかり」

県オリジナル水稲品種「白銀のひかり」は、県北地域の気候に適し、収量面で優れる良食味品種として開発されたもので、「金色の風」「銀河のしずく」に並びブランド米として、2025年から本格的な生産が始まりました。

その特長は、生産面では、冷害に強く、丈が短く倒れにくいいため安定した収量が期待できる点にあります。食味の面では、粒は白くて大きく食べ応えがあり、もちっとした食感とさっぱりした優しい甘みを感じることができます。

主な産地である久慈、二戸、八幡平地域の生産者や関係機関・団体、県が一体となり、高品質・良食味な「白銀のひかり」を安定生産するため設置された「岩手県白銀のひかり栽培研究会」。会長の新井野勉さんは、「各々地域の生産課題を共有し、おいしい米作りにつなげたい」と意



岩手県白銀のひかり栽培研究会
会長 新井野勉さん

欲を示しています。また、「2025年は、県内で約110ヘクタールが作付けされました。久慈地域では、地域の小・中学校に学校給食として提供する取り組みを行い、子どもたちに大変好評でした」と話します。

今後は品質・食味を高めながら生産量を増やし、県内外の販路開拓を進める方針です。「白銀のひかり」は未来へ向けて輝かしい一歩を踏み出しています。

いわての稲作を照らす希望の「ひかり」



いわて 県民計画 PICK UP!

県は、水稲の高品質・良食味な生産を推進するとともに、県産米の高付加価値化と販路拡大に取り組んでいます。今回は、約10年の歳月をかけて開発・販売を開始した県オリジナル水稲品種「白銀のひかり」を紹介します。

いわてグラフ専用サイト

いわて県民計画について
もっと詳しく知りたい方は
こちらをチェック!



いわての新ブランド米 「白銀のひかり」

「白銀のひかり」は、県オリジナル水稲品種「銀河のしずく」を母、寒さに強い「ふ系243号」を父に持つ品種です。「銀河のしずく」譲りの輝く白さと、ふっくらとした粒立ち、食べると大きな粒感と優しい甘みが特長です。



▲白銀のひかりを象徴するロゴマーク
(デザインは株式会社ヘラルポニー契約作家・小林覚氏作)

いわての美味しいお米「いわて純情米」

いわてが誇る豊かな風土を生かし、多彩な種類のお米を育てています。県オリジナル水稲品種「金色の風」「銀河のしずく」「白銀のひかり」をはじめ、「ひとめぼれ」「あきたこまち」など豊富なラインナップがそろい、「いわて純情米」として広く親しまれています。

いわて純情米



PICK UP!
仕事・収入

健康・余暇

家族・子育て

教育

居住環境・
コミュニティ

安全

歴史・文化

自然環境

社会基盤

参画